

製品名: 胎盤アルカリホスファターゼマウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03706

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	腹水

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 58 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	ALPP
別名	ALPP; PLAP; Alkaline phosphatase; placental type; Alkaline phosphatase Regan isozyme; Placental alkaline phosphatase 1; PLAP-1
遺伝子 ID	250
SwissProt ID	P05187
免疫原	ヒト胎盤アルカリホスファターゼ（ホスホ LAP）の合成ペプチド

背景

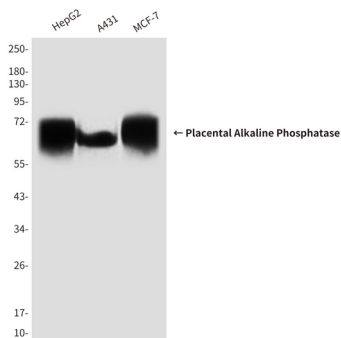
PLAP は、遊走細胞の誘導や、脂肪酸や免疫グロブリンなどの特定の分子の細胞膜透過を補助すると考えられています。ヒトで同定さ

れている3つの組織特異的AP、PLAP、生殖細胞AP (GCAP)、腸管APは、90~98%の相同性を示し、遺伝子は染色体2q上にクラスター化しています。

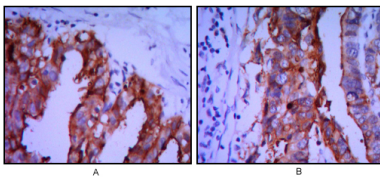
研究分野

タグとセルマーカー

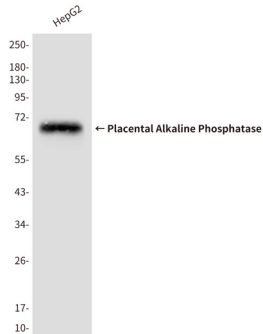
画像データ



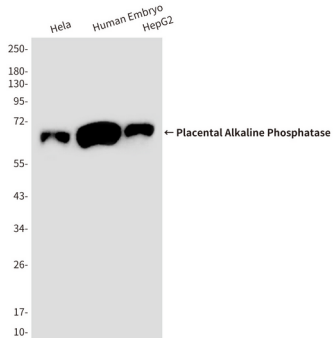
胎盤アルカリホスファターゼ抗体を使用した、HepG2、A431、MCF-7溶解物中の胎盤アルカリホスファターゼのウエスタンブロット分析。



胎盤アルカリホスファターゼ抗体とDAB染色を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



胎盤アルカリホスファターゼ抗体を用いた HepG2 細胞溶解液中の胎盤アルカリホスファターゼのウエスタンブロット分析



胎盤アルカリホスファターゼ抗体を使用した、Hela、ヒト胚、HepG2溶解物中の胎盤アルカリホスファターゼのウエスタンブロット分析。

